

財団法人日本ソーホー協会
平成 25 年度事業報告書

1. 事業の状況

平成 25 年度は以下の通り業務を行った。

(1)事業の概要

- ① SOHO 普及啓発セミナー(SOHO Day イベント等)の開催(平成 26 年 3 月 26 日実施)
「法人化すべきか？個人事業主のままがいいのか？すべての疑問に答えますセミナー」(ちよだプラットフォームスクエア 505～506)
 - ◆第 1 部 事業者として法人化したほうがいいのか、個人のままがいいのかを考える
講師 保坂 祐規 先生
 - ◆第 2 部 もっとも安く簡単に会社を設立する方法
講師 行政書士 衆議院議員 井坂信彦 先生

- ② SOHOビジネススキル検定およびweb IDにおける監査業務
特定非営利活動法人日本ITイノベーション協会が実施している、SOHOビジネス検定および web ID 事業の監査を実施した。

- ③ 株式会社ネットイヤーが受託した、経済産業省 中小企業 IT 経営力大賞の一部業務実施
委員会資料作成、および審査員の訪問資料作成業務を実施した。

(2)活動内容

年月日	業務・事務の内容	備考
(1) 平成 26 年 3 月 26 日	SOHO 普及セミナー(SOHO Day イベント等) 急速なクラウドソーシングの発達により、スキルの高い個人が気軽に SOHO 市場に参入してくるようになった。これは業務委託による仕事の裾野が広がるとともに既存事業者の収益圧迫要因にもなっている実態がある。このような中、法人成りすることで事業主として差別化をはかることを検討するためのセミナーを開催した。	Web および、無料プレスリリースサービスなどで、不特定多数の個人事業主に告知し、59 名の参加となった。

(2) 平成 25 年 4 月～	前年度同様SOHOビジネススキル検定およびweb IDにおける監査業務を実施。証憑の収集、管理状況、IDの発行状況について現場での確認業務を行った。	
(3) 平成 25 年 9 月～	経済産業省が実施している IT 経営力大賞をネットイヤー社が受託したが、その中の一部業務をSOHO協会が支援することとなった。(経営力大賞の申請データの整理、審査員の訪問にあたる補助資料の作成等)	

2. 処務の概要

(1) 役員に関する事項

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

役職	氏名	就任年月日	現職
理事長(非常勤)	齋藤信男	平成 21 年 10 月 14 日	慶応義塾大学 名誉教授
専務理事(非常勤)	増山弘之	同	NPO 法人日本 ITイノベーション協会 理事長
理事(非常勤)	曾根弘一	同	株式会社 E ストアー 取締役
理事(非常勤)	一色正男	同	慶応義塾大学 大学院 特別研究教授
理事(非常勤)	和田圭	同	楽天株式会社 常務執行役員
理事(非常勤)	原田悟	平成 23 年 4 月 20 日	財団法人国際医学情報センター 常務理事
監事(非常勤)	辰喜一宏	平成 19 年 7 月 1 日	よつば総合会計事務所
顧問(非常勤)	才所敏明	平成 23 年 4 月 20 日	株式会社 IT 企画 代表取締役社長
顧問(非常勤)	高田尚紀	同	株式会社日立製作所 公共システム営業統括本部 第二営業部主管
顧問(非常勤)	町田敏章	同	両備ホールディングス株式会社 両備経営サポートカンパニー

(2) 職員に関する事項

職名	氏名	職務内容	就任年月日	勤務	月手当	備考
事務局長	畦田 堅持	事務全般	平成25年4月1日	常勤	10 万円	

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

(3) 役員会に関する事項

ア 理事会

第 49 回 平成 25 年 8 月 28 日

議事内容	会議の結果
24年度活動報告および決算承認	事務局より平成 24 年度決算および事業報告書に基づいて説明がなされた。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。
一般法人移行認可のための評議員選定委員会の外部委員選任	評議員選定委員会の外部委員選任の件 高田顧問より外部委員の構成についての説明がされた。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。
事業受託	経済産業省よりネットイヤー社が受託しているIT経営力大賞の一部業務をSOHO協会が支援することが報告された。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。

第 50 回 平成 25 年 11 月 8 日

議事内容	会議の結果
平成25年度事業計画および予算修正の件	第 48 理事会において、新法人への移行を平成 25 年度事業計画および予算を承認した。しかしながら、総務省に提出する段階で、打ち合わせた結果、半期計画、予算よりも通期の方が良いということになり、提出資料を差し替えた。しかしながら、本件理事会の承認を得ていなかったため、事後報告ながら本件の承認をお願いする。それに関し、事後承認にならないように気をつけるべきと議長から指摘があった。 議長より、第 1 号議案の採決を諮ったところ全員一致で本議案は可決された
・新法人の定款案の審議 ・平成 26 年度事業計画案の審議 ・平成 26 年度収支予算案の審議 ・諸規定変更案の審議 ・評議員選定委員会	これら議案については、事務局からすべて一連の関連議案なので一括審議をお願いしたいとの提案があった。議長はそれを承認し、事務局は議案の説明を行った。その後、資料の熟読をするように議長から指示があった。議長より質疑を受けたところ、公益事業の区分、新法人としての事業年度の切り替わりのタイミング、規程における謝金の妥当性、最初の評議員のプロフィールについての質問があった。これに対して事務局が回答した。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。

<p>へ提示する最初の評議員候補者の決定</p> <p>・新法人における最初の理事の決定</p>	
--	--

第 51 回 平成 25 年 11 月 8 日

議事内容	会議の結果
<p>移行認可申請書案、公益目的財産額および公益目的支出計画の承認</p>	<p>本議案について議長は事務局に説明を求めた。事務局は申請予定資料に基づいて説明した。</p> <p>議長は質疑をもとめたが、特に質問はなかった。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。</p>
<p>最初の評議員、代表理事、業務執行理事の名前を付記した定款案の承認</p>	<p>本議案について議長は事務局に説明を求めた。事務局は本日 14:30～15:00 に予定通り行われた評議員選定委員会で大串結子、保坂祐規、鶴川肇の 3 名が承認されたことを説明した。</p> <p>したがって、第 50 回理事会で承認された、最初の理事と合わせて、定款に記入し、定款案が確定したとの報告があった。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。</p>
<p>移行申請にあたり、所管官庁、行政官庁、公益認定等委員会からの指導にともなう各資料修正判断および修正を理事長に一任する件</p>	<p>本議案について議長は事務局に説明を求めた。事務局は本議案の趣旨を説明した。議長は質疑をもとめたが、特に質問はなかった。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、理事全員が承認した。</p>

第 36 回 平成 25 年 8 月 28 日

議事内容	会議の結果
24年度活動報告および決算承認	事務局より平成 24 年度決算および事業報告書に基づいて説明がなされた。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。
一般法人移行認可のための評議員選定委員会の外部委員選任	評議員選定委員会の外部委員選任の件 高田顧問より外部委員の構成についての説明がされた。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。
事業受託の報告	経済産業省よりネットイヤー社が受託しているIT経営力大賞の一部業務をSOHO協会が支援することが報告された。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。

第 37 回 平成 25 年 11 月 8 日

議事内容	会議の結果
平成 25 年度事業計画および予算修正の件	第 48 理事会において、新法人への移行を平成 25 年度事業計画および予算を承認した。しかしながら、総務省に提出する段階で、打ち合わせた結果、半期計画、予算よりも通期の方が良いということになり、提出資料を差し替えた。しかしながら、本件理事会の承認を得ていなかったため、事後報告ながら本件の承認をお願いする。議長より、第 1 号議案の採決を諮ったところ全員一致で本議案は可決された
<ul style="list-style-type: none"> ・新法人の定款案の審議 ・平成 26 年度事業計画案の審議 ・平成 26 年度収支予算案の審議 ・諸規定変更案の審議 ・評議員選定委員会へ提示する最初の評議員候補者の決定 ・新法人における最初の理事の決定 	これら議案については、事務局からすべて一連の関連議案なので一括審議をお願いしたいとの提案があった。議長はそれを承認し、事務局は議案の説明を行った。この後、資料の熟読をするように議長から指示があった。議長より質疑を受けたところ、公益事業の区分、新法人としての事業年度の切り替わりのタイミング、規程における謝金の妥当性、最初の評議員のプロフィールについての質問があった。これに対して事務局が回答した。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。

第 38 回 平成 25 年 11 月 8 日

議事内容	会議の結果
<p>移行認可申請書案、公益目的財産額および公益目的支出計画の承認</p>	<p>本議案について議長は事務局に説明を求めた。事務局は申請予定資料に基づいて説明した。</p> <p>議長は質疑をもとめたが、特に質問はなかった。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。</p>
<p>最初の評議員、代表理事、業務執行理事の名前を付記した定款案の承認</p>	<p>本議案について議長は事務局に説明を求めた。事務局は本日 14:30～15:00 に予定通り行われた評議員選定委員会で大串結子、保坂祐規、鶴川肇の 3 名が承認されたことを説明した。</p> <p>したがって、第 50 回理事会で承認された、最初の理事と合わせて、定款に記入し、定款案が確定したとの報告があった。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。</p>
<p>移行申請にあたり、所管官庁、行政官庁、公益認定等委員会からの指導にともなう各資料修正判断および修正を理事長に一任する件</p>	<p>本議案について議長は事務局に説明を求めた。事務局は本議案の趣旨を説明した。議長は質疑をもとめたが、特に質問はなかった。議長より、本議案に関する承認、不承認の賛否を確認し、評議員全員が承認した。</p>

ハ 評議員認定委員会

第 37 回 平成 25 年 11 月 8 日

議事内容	会議の結果
	<p>参加委員</p> <p>◆外部委員 2 名</p> <p>①芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科 教授 國井秀子氏</p> <p>②株式会社インターネットマルチフィード株式会社 代表取締役 細谷 僚一氏(元電気通信大学教授)</p> <p>◆内部委員 3 名</p> <p>①評議員 渡邊朗子氏</p> <p>②監事 辰喜一宏氏</p> <p>③事務局員 畦田堅持氏</p>

一般財団法人日本
ソーホー協会最初の
評議員選定の件

理事長挨拶の後、事務局より本委員会の趣旨の説明がなされた。次いで、渡邊朗子氏が委員長に選任された。会長が議長となり、事務局に3名のプロフィールの補足説明を要請した。事務局は詳細を説明した。その後、議長主導の下、議案について議論がなされた結果、原案通り下記3名の評議員が全員一致で裁決された。

- ①大串結子
- ②保坂祐規
- ③鶴川肇

以上